Clarion

取扱説明書

CV-9100A

DVD/VCD/CD/MP3/WMA/AAC
プレイヤー

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

目　次

はじめに

ご使用の前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。

■主な特長

主な特長 4

■ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために 5
安全上のご注意 6

■取扱上のご注意

本体のお手入れについて 8
ディスプレイについて 8
表示画面について 8
エラー表示について 8
CD/DVD の演奏について 8
モニター画面について 8
本機で再生できるディスク 8
DVD ビデオの特長 9
リージョン番号について 10
DVD ビデオのメニューについて 10
商標等について 10

本機の操作

■各部の名称とはたらき

本機を操作するボタン 11
（付属）リモコン（RCA-255）の使いかた 12
ディスプレイ表示 14

■DVD を見る

ディスクを入れる 15
ディスクを取り出す 15
ディスクを再生する 16
DVD メニューを選ぶ 16
再生を停止する 17
一時停止する 17
スロー再生する 17
チャプターのスキップ（頭出し） 17
早送り/早戻しする 18
タイトルメニューを使う 18
言語を切り換える 19
アングルを切り換える 19
字幕を切り換える 20
字幕を消す 20
再生状態を表示させる 20
リピート再生をする 21

■ビデオ CD を見る
ビデオ CD メニューを選ぶ 22
再生操作（PBC）を ON/OFF させる 22
再生を一時停止する 22
スロー再生をする 23
早送り/早戻しする 23
トラックを選ぶ 23
最初のトラックから見る 23
スキャン再生をする 23
リピート再生をする 24
音声を切り換える 25
再生状態を表示させる 25
■ CD/MP3/WMA/AAC を聴く
MP3/WMA/AAC について 26
ディスクを再生する 27
一時停止する 27
フォルダを選ぶ 27
最初の曲から聴く（トップ機能） 27
曲を選ぶ 28
早送り/早戻しする 28
聴きたい曲を探す（スキャン演奏） 28
聴きたいフォルダを探す（フォルダスキャン演奏） 28
1 曲を繰り返し聴く（リピート演奏） 29
フォルダ内の曲を繰り返し聴く（フォルダリピート演奏） 29
ランダムに演奏を聴く（ランダム演奏） 30
全フォルダの曲をランダムに聴く（フォルダランダム演奏） 30
■オーディオの感度を設定する
オーディオの感度を設定する 31
■ディスプレイ照明を設定する
ディスプレイ減光設定をする 32
ディスプレイのコントラストを調整する 33
その他
結線方法 34
故障と思われる前に 35
エラー表示について 36
仕　様 37
アフターサービスについて 38

主な特長

本機は、1DIN、DVD/VCD/CD/MP3/WMA/AAC プレイヤーです。

■ DVD ビデオ、ビデオ CD 再生機能

- NTSC 方式、リージョン番号 2 の表示された DVD ビデオディスクおよびビデオ CD を再生できます。
- ビデオモードで録画された DVD ± R/RW の再生ができます。
  （ビデオモードで録画、ファイナライズした DVD ± R/RW は、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性・傷・汚れ等により再生できない場合があります。）

■ MP3/WMA/AAC 再生機能

- MP3/WMA/AAC フォーマットで録音された CD-R/RW、DVD ± R/RW ディスクの再生ができます。
- ISO9660 レベル 1、2、JOLIET、ROMEO に対応
- MP3-ID3TAG/WMA-TAG 対応

■ マルチアングル、マルチストーリー、スローモーション再生機能

- マルチストーリー機能

  1 本の映画の中にいくつものストーリーが入っていて、お好みのストーリーを選ぶことにより何通りものストーリーを楽しむことができます。
  操作方法はディスクによって異なりますが、再生中にストーリー選択画面が表示されますので、画面の指示に従って操作してください。

■ ドルビーデジタル対応

■ フロントパネル

- アルミ材を使用した高級感あるフロントパネルを採用

■ 表示部

- 高輝度 LCD ディスプレイ採用

■ リモートコントローラー対応

- 付属のリモコンで主なオーディオ操作が可能

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注 意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中には具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

ご使用の前に

安全上のご注意

■使用上のご注意

⚠ 警 告

●走行中は運転者による操作をしない・・・

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

●運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる・・・

映像機器は、安全のため、パーキングブレーキを操作して停車しないと、映像を見ることができないようになっています。

●本機を分解したり、改造しない・・・

事故や火災、感電の原因となります。

●ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない・・・

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談してください。

●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する・・・

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する・・・

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●本機の取り付け及び取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する・・・

専門技術と経験が必要です。

⚠ 注 意

●ディスク挿入口に手や指を入れない･･･
ケガの原因となることがあります。

●ディスク挿入口に異物を入れない･･･
火災や感電の原因となることがあります。

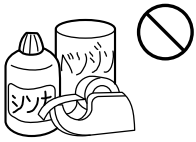
●本機を車載用以外には使用しない･･･
感電やケガの原因となることがあります。

●樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない･･･
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。

取扱上のご注意

本体のお手入れについて

●本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



⚠注 意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障し、火災などの原因となることがあります。

自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

ディスプレイについて

●本機のディスプレイ部(アクリル部品)の一部分に、細いスジが見える場合があります。これは製造過程でやむを得ず生じるもので、「傷」や「ひび割れ」などではありません。また、本機の性能および安全性を損なうものではありません。

表示画面について

●非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

●液晶画面の表示色が、本体の熱や車内の温度によって変色することがありますが、液晶特有の現象で、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

エラー表示について

●本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。ディスプレイにエラーが表示されたときには、「**エラー表示について**」(36ページ)の項目を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

CD/DVD の演奏について

●車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、ディスクや光学部品が曇って正常な動作を行わないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また光学部品が曇っているときは、1 時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常な動作に戻ります。

●本機は精密な機構を使用しているため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油したりすることはやめてください。

●CD/DVD を演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

モニター画面について

●ディスク再生またはテレビを見る等のとき、モニター画面を自動的に切り換えることはできません。DVD ビデオ等を見る場合は、あらかじめモニター側の入力切換を「ビデオ」に切り換えてください。切換方法は、接続モニターに付属の「取扱説明書」をご覧ください。

本機で再生できるディスク

本機が再生できるディスクは、次の通りです。

DVDビデオ	ビデオCD	音楽CD
DVD VIDEO	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	COMPACT disc DIGITAL AUDIO

※CD Extra ディスクの場合は、1 セッション目が認識されます。

● *CD Extra ディスク*

CD Extra ディスクとは 1 セッション目が Audio セッション、2 セッション目が Data セッションの計 2 セッションが記録されているディスクです。個人作成による Data セッションが 2 セッション以上記録されているディスクは、再生できません。

● *DVD ± R/RW ディスク*

- ビデオモードで録画された DVD±R/RW を再生できます。

※ビデオモードで録画、ファイナライズしたDVD±R/RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性・傷・汚れ等により再生できない場合があります。
- VRモード方式で録画されたディスクは再生できます。
- MP3/WMA/AACフォーマットで録音されたDVD±R/RWディスクを再生できます。
- パケットライト方式で録画されたディスクは再生できません。
- ビデオCDフォーマットで録画されたDVD±R/RWディスクは再生できません。

● CD-R/CD-RWディスク

- 本機は、音楽CD、MP3/WMA/AACフォーマット、ビデオCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWを再生できます。
  ※ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクでは、再生するまでの時間が長くなります。また、記録状態によっては再生できない場合もあります。

●再生できないディスク

- シングルDVD/CD(8cm)は、再生できません。
- DVD-Audio、DVD-RAM、フォトCDなどは本機では再生できません。またCD-R/CD-RWで記録されたディスクは、ご使用になれない場合があります。
- スーパーオーディオCD(SACD)は、再生できません。またハイブリッドディスクの場合でもCD層の再生はできない場合があります。
- ハート形や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。取り出せなくなる場合があります。

■取扱い上のご注意

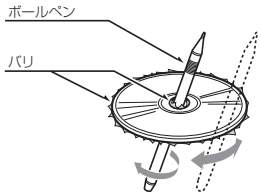
●CD-R/RW、DVD±R/RWは、通常の音楽CDやDVDビデオに比べ高温多湿の環境に弱く、一部のディスクでは再生できない場合があります。車室内に長時間、放置しないようにしてください。

●記録面に、傷、指紋、ほこり、汚れ等をつけないように扱ってください。

●レーベル面(印刷面)や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。

●セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるCDは使用しないでください。そのままCDプレイヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

●新しいディスクには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。ディスクにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



■保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

●直射日光の当たる場所

●湿気やホコリの多い場所

●暖房の熱が直接当たる場所

■お手入れ

●汚れたときには、やわらかい布で、内側から外側へ向かって、よくふいてください。

●従来のレコードクリーナー液やアルコールなどでふかないでください。

DVDビデオの特長

DVDビデオは、透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現できるハイクオリティデジタルビデオです。12cmのディスク1枚で、映画なら1本分、音楽なら4時間を再生することができます。

本機は、DVDビデオの高画質・高音質を再現できることはもちろん、次のような特長を持っています。

- 次に説明する機能は、DVDビデオディスクにより、収録されている言語、字幕、アングルなどが異なります。詳しくは、DVDビデオディスクの説明書をご覧ください。
- ディスクによっては、本書で説明している機能とは異なる場合があります。

次ページに続く

取扱上のご注意

●マルチ音声機能

DVD ビデオディスクは、1 本の映画の中に最大 8 つの言語を収録できますので、お好みの言語で映画を見ることができます。

記録されている音声の数：8

●マルチアングル機能

DVD ビデオディスクに複数のアングル（角度）で撮影された映画が収録されていれば、お好みのアングルで映画を見ることができます。

記録されているアングルの数：9

●サブピクチャー（字幕）機能

DVD ビデオディスクは、1 本の映画のなかに字幕スーパーなら最大 32 カ国語まで収録できますので、お好みの字幕で映画を見ることができます。

記録されている字幕の数：8

●マルチストーリー機能

DVD ビデオディスクは、1 本の映画のなかにいくつかのストーリーが収録されている場合には、お好みのストーリーを楽しむことができます。操作方法はディスクによって異なりますが、再生中に、ストーリー選択の指示に従って操作してください。

リージョン番号について

DVD ディスクは、発売地域ごとにディスクとプレーヤーにリージョン番号（地域番号）が割り当てられています。

日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です。（または「2」を含むもの）

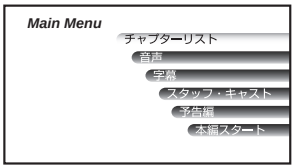
ディスクのリージョン番号は、ディスクのジャケットに表記されている下に示すマークを確認してください。

DVD ビデオのメニューについて

DVD ビデオ再生時にディスクに記録されているメニュー画面を呼び出すことができます。

本機では、このメニュー画面に従ってお好みのシーンまたは案内情報等を見ることができます。

（メニュー表示例）

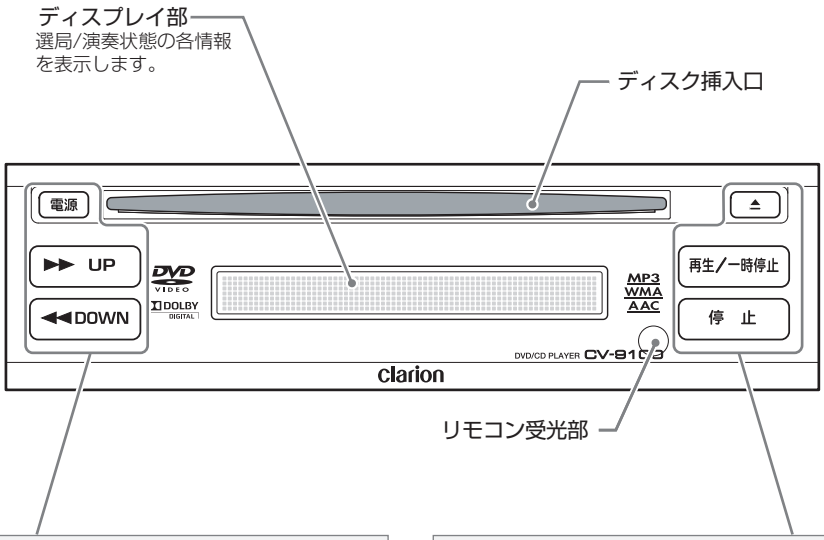


商標等について

- 本機には、ロヴィコーポレーション及びその他の権利者が所有している米国特許の方法、クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、ロヴィコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。

各部の名称とはたらき

本機を操作するボタン



電源 **電源ボタン**

- 電源が入ります。
- 電源が切れます。

UP / DOWN **[◀◀] [▶▶] サーチボタン**

- 場面や曲の頭出しをします。
- 押した回数だけ先の曲、前の曲を演奏します。
- 押し続けると（約一秒間）、早送り・早戻しをします。

⏏ **[⏏] イジェクトボタン**

- ディスクが入っているときに押すと、ディスクがイジェクトされます。

再生/一時停止 **再生/一時停止ボタン**

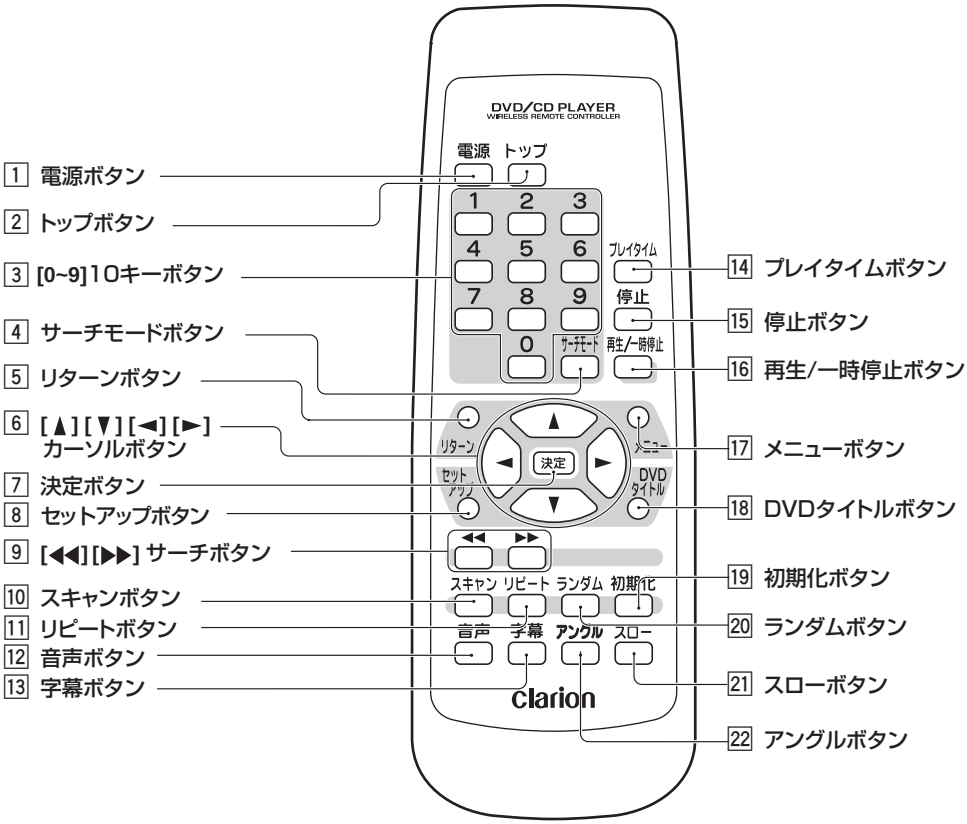
- 演奏を開始します。
- 再生中に押すと一時停止します。
- もう一度押すと一時停止した所から再生されます。

停 止 **停止ボタン**

- DVDでは、演奏を停止します。

各部の名称とはたらき

（付属）リモコン（RCA-255）の使いかた



1 電源ボタン

●電源が入ります。
●電源が切れます。

2 トップボタン

●CD では、先頭の曲に戻ります。
●MP3/WMA/AAC では、フォルダ内の先頭の曲に戻ります。
●ビデオ CD では、PBC OFF のとき、先頭の曲に戻ります。

3 [0] ～ [9]10 キーボタン

●ビデオ CD メニュー項目を選択する。

4 [サーチモード] サーチモードボタン

※本機では使用しません。

5 リターンボタン

※本機では使用しません。

6 [▲] [▼] [◄] [►] カーソルボタン

●モニター画面に表示されるメニュー項目を選択するとき、カーソルを上下左右に動かします。
● MP3/WMA/AAC では、[▲][▼] ボタンを押して、フォルダを選択します。

7 決定ボタン

●設定した項目を実行するときに押します。

8 セットアップボタン

●押し続けると(約1秒間)、オーディオの感度を設定する。

9 [◀◀][▶▶] サーチボタン

●場面や曲の頭出しをします。
●押した回数だけ先の曲、前の曲を演奏します。
●押し続けると(約1秒間)、早送り/早戻しをします 。

10 スキャンボタン
●スキャン演奏します。
●押し続けると(約1秒間)フォルダスキャン演奏します。
■解除
もう一度、スキャンボタンを押します。

11 リピートボタン
●繰り返し演奏します。
●押し続けると(約1秒間)フォルダの繰り返し演奏をします。
■解除
もう一度、リピートボタンを押します。

12 音声ボタン
● DVD では、音声の言語を切り換えます。(設定が複数ある場合のみ)
●ビデオ CD では、音声の出力方法を切り換えます。

13 字幕ボタン
●字幕の言語を切り換えます。

14 プレイタイムボタン
●プレイタイム表示を切り換えるときに使用します。

15 停止ボタン
● DVD では、演奏を停止します。

16 再生／一時停止ボタン
●演奏を開始します。
●再生中に押すと一時停止します。
●もう一度押すと一時停止した所から再生します。

17 メニューボタン
●DVDビデオに記録されているメニューを表示します。
● PBC ON のとき、ビデオ CD メニューを表示します。

18 DVD タイトルボタン
●タイトル画面を表示します。

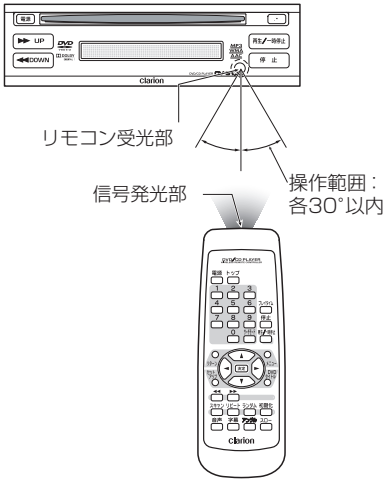
19 初期化ボタン
●プレイバックコントロール(PBC)付きビデオ CD の PBC 機能を ON/OFF します。

20 ランダムボタン
●ランダム演奏をします。
●押し続けると(約1秒間)フォルダランダム演奏します。
■解除
もう一度、ランダムボタンを押します。

21 スローボタン
●ボタンを押し続けている間、スロー再生を行ないます。

22 アングルボタン
●複数のアングルが記録されている DVD ディスクを再生時、アングルを切り換えます。
(が表示中)

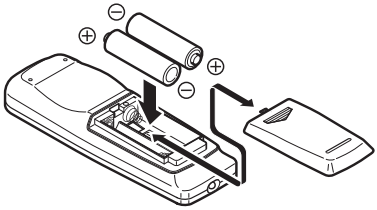
■ リモコン操作範囲について



■ 電池の入れかた

1　電池カバーを開ける

2　付属の単３形電池２本を、内部の⊕⊖表示に合わせて入れ、電池カバーを閉める

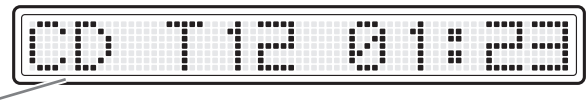


ご注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。
- 指定電池以外は使用しない。
- 電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- 電池を加熱したり、火や水の中に入れない。また、分解しない。
- 使用済の電池は、定められた場所に廃棄する。

▌各部の名称とはたらき

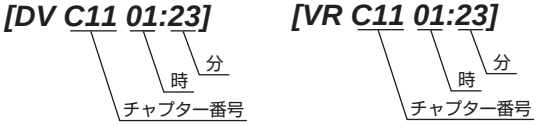
ディスプレイ表示



・**プレイタイムの表示**(プレイタイムボタンで切り換えることができます)

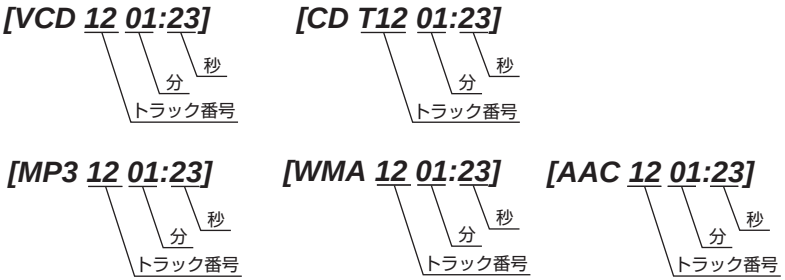
〈DVDビデオ/DVD VRモード再生時〉

DVD再生時には選択したタイトル再生時間、タイトル残り時間、チャプター再生時間、チャプター残り時間のいずれかが表示されます。



〈VCD/CD/MP3/WMA/AAC再生時〉

ビデオCD/CD/MP3/WMA/AAC再生時にはトラック再生時間またはトラック残り時間が表示されます。



・選曲切換時に表示(約2秒間)

〈DVDビデオ再生時〉
C REPEAT：チャプターリピート演奏選択時
T REPEAT：タイトルリピート演奏選択時

〈CD再生時〉
T SCAN：スキャン演奏選択時
T REPEAT：リピート演奏選択時
T RANDOM：ランダム演奏選択時

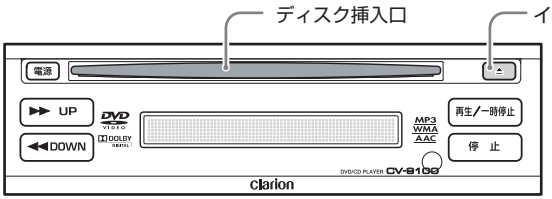
〈MP3/WMA/AAC再生時〉
♪ ***SCAN***：トラックスキャン演奏選択時
♪ ***REPEAT***：トラックリピート演奏選択時
♪ ***RANDOM***：トラックランダム演奏選択時
■ ***SCAN***：フォルダスキャン演奏選択時
■ ***REPEAT***：フォルダリピート演奏選択時
■ ***RANDOM***：フォルダランダム演奏選択時

〈DVD VRモード再生時〉
T REPEAT：タイトルリピート演奏選択時

〈ビデオCD再生時（PBC OFFのとき）〉
T SCAN：トラックスキャン演奏選択時
T REPEAT：トラックリピート演奏選択時
D REPEAT：ディスクリピート演奏選択時

・その他の表示
LOADING：ディスク挿入時
FILE READ：ファイルシステム読込み中
EJECT：ディスク取り出し時
NO DISC：ディスクがないとき
MECHA ERR：エラー発生時
PAUSE：演奏一時停止時
STOP：DVD演奏停止時

DVD を見る



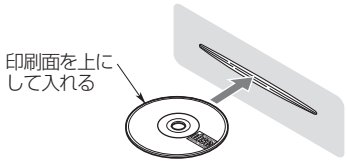
ディスクを入れる

ディスク・イン・プレイ機能について…
本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーが ON または ACC であればディスクを入れると、自動的に電源が入り、再生をはじめます。

⚠注 意

- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。また、異物を入れないでください。
- セロハンテープやレンタル CD のラベルなどの糊がはみ出していたり、はがした痕があるディスクは入れないでください。ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

1 ディスク挿入口にディスクを入れる



→ディスクを入れると、タイトル表示部に「***FILE READ***」を表示したのち、挿入したディスクの種類を表示して再生が始まります。

ご注意

- ディスクがスムーズに挿入口に入らない場合は、本機に他のディスクが入っているか、修理が必要な場合が考えられます。
- CD-R または CD-RW で記録されたディスクでも使用できない場合があります。

ディスクを取り出す

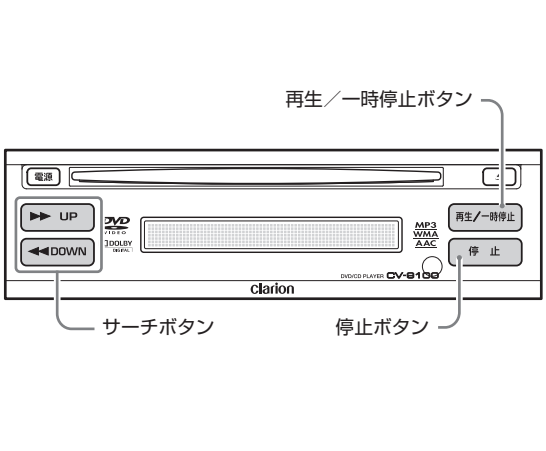
バックアップイジェクト機能について…
本機の電源が入っていない状態からでもイジェクトボタンを押すと、ディスクを取り出すことができます。

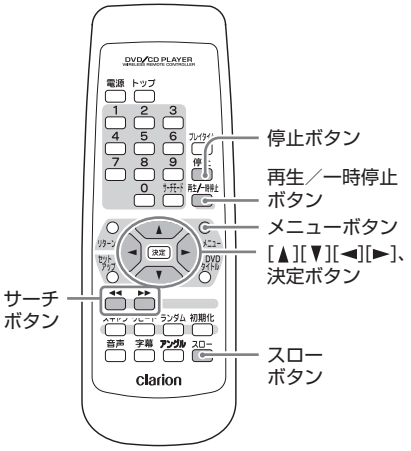
1 イジェクトボタンを押す

⏏

→ディスクがイジェクトされたら、取り出します。

DVD を見る





ディスクを再生する

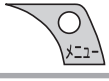
ディスク挿入後、自動的に再生を開始します。停止状態から再生するには再生／一時停止ボタンを押す。

本　体	リモコン
再生／一時停止	再生／一時停止

- DVD メニューを表示します。
- ディスクの内容、種類によってはボタン操作を受けつけない場合があります。
- 通常の DVD ビデオディスクでは、メニュースクリーンが表示されます。表示内容は DVD ソフトにより異なります。
- ディスク再生時、モニター画面を自動的に切り換えることはできません。DVD ビデオ等を見る場合は、あらかじめモニター側の入力切換を「**ビデオ**」に切り換えてください。切換方法は、接続モニターに付属の「**取扱説明書**」をご覧ください。

1 メニューボタンを押す

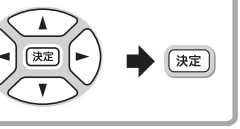
リモコン



→メニュースクリーンが表示されます。

2 リモコンの [▲][▼][◄][►] ボタンで項目を選びリモコンの決定ボタンを押して決定する

リモコン



再生を停止する

1 再生中に、停止ボタンを押す

→再生が止まります。

一時停止する

1 再生中に、再生 / 一時停止ボタンを押す

→再生が一時停止します。

■再生を再開させるには…

もう一度、再生 / 一時停止ボタンを押してください。

→止めた位置から再生が始まります。

スロー再生する

1 再生中にリモコンのスローボタンを押し続ける。または一時停止中に [▶▶] ボタンを押し続ける。

→ボタンを押している間、1/2 倍速でスロー再生します。

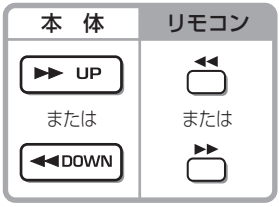
- 戻す方向では、スロー再生できません。また、スロー再生中は、音声を再生できません。

チャプターのスキップ(頭出し)

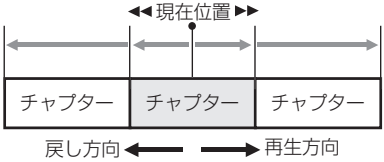
チャプターについて…

ディスクのデータ領域を分けるための小さな区切り(チャプター)です。

1 再生中に、サーチボタンを押す

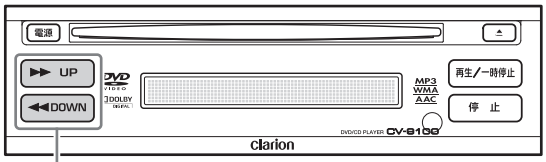


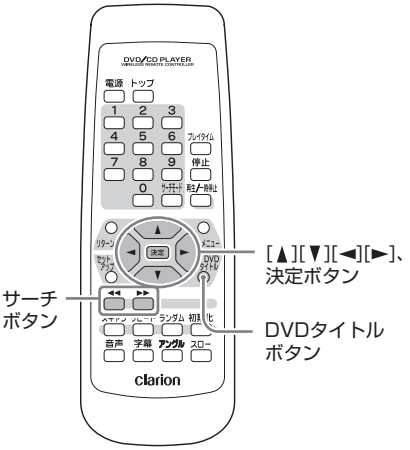
→押した回数だけチャプターがスキップして、再生が始まります。



- [▶▶] ボタンを押すと、1 つ先のチャプターの頭から再生します。
- [◀◀] ボタンを押すと、現在のチャプターの頭から再生します。約 1 秒以内にもう一度このボタンを押すと、1 つ前のチャプターの頭から再生します。
- サーチボタンを押すとメニュー画面に戻ることがあります。

DVD を見る





早送り/早戻しする

1 再生中にサーチボタンを押し続ける(2秒以上)

本　体	リモコン
UP	
または	または
DOWN	

→ボタンを押し続けると、最初は 4 倍速、3 秒後に 16 倍速になり、ボタンを離すと通常再生になります。

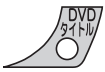
- 早送り/早戻し中は、音声は再生されません。
- ディスクのストーリーにより、ボタン操作が禁止される場合があります。早送り/早戻しのスピードは、ディスクにより異なります。
- ボタンを押すとメニュー画面に戻ることがあります。

タイトルメニューを使う

複数のタイトルが入っている DVD ディスクの場合は、タイトルメニューから選択して再生できます。

1 再生中に、リモコンの DVD タイトルボタンを押す

リモコン



→タイトルメニュー画面が表示されます。

- ボタンを押すと、タイトルメニューが表示される前の場面に戻って再生します。
- ディスクにより、DVD タイトルボタンでタイトルを表示できないことがあります。

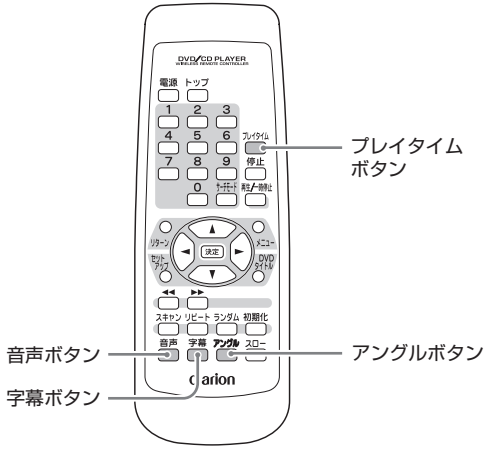
2 [▲][▼][◄][►] ボタンで、項目を選択する

リモコン

- [▲][▼][◄][►] ボタンによる選択項目の移動は、ディスクによって異なります。

3 リモコンの決定ボタンを押す

リモコン



言語を切り換える

複数の音声や音声言語が記録されているディスクでは、再生中に音声の言語を切り換えることができます。

1 再生中に、音声ボタンを押す

リモコン

音声

→押すたびに音声言語が切り換わります。

- ディスクによっては、最大 8 種類の音声が収録されています。詳しくはディスクのマーク(⑧)：音声が 8 種類の場合)をご覧ください。
- 電源を入れたときやディスクを入れ換えたときは、本機の工場出荷時に設定された言語になります。またその言語が収録されていない場合には、ディスク側で決められた言語になります。
- ディスクによっては全く切り換えられない場合や、切り換えできない場面があります。
- 音声の切り換えに多少時間がかかることがあります。

アングルを切り換える

複数のアングル(角度)で映像が記録されている DVD ディスクでは、再生中にアングルを切り換えることができます。

1 再生中に、アングルボタンを押す

リモコン

アングル

→押すたびにアングルが切り換わります。

- ディスクによっては、最大 9 アングルが収録されています。詳しくはディスクのマーク(9：マルチアングルの場合)をご覧ください。
- ディスクにより、つなぎめなくスムーズに切り換わるものと、切り換えたときに一瞬静止画になるものがあります。
- ディスクによっては全く切り換えられない場合や、切り換えできない場面があります。
- アングルが切り換わるまで、多少時間がかかることがあります。
- ディスクにより、複数のアングルで記録された場面を再生することもあります。

DVD を見る

字幕を切り換える

複数の字幕言語が記録されている DVD ディスクでは、再生中に字幕の言語を切り換えることができます。

1 再生中に、字幕ボタンを押す

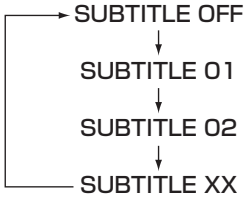
→押すたびに字幕が切り換わります。

- ディスクによっては、最大 32 種類の字幕が収録されています。詳しくはディスクのマーク（8 ：字幕が 8 種類の場合）をご覧ください。
- ディスクによっては全く切り換えられない場合や、切り換えできない場面があります。
- 字幕の切り換えに多少時間がかかることがあります。

字幕を消す

1 再生中に、字幕ボタンを押す

→押すたびに字幕の表示消し（SUBTITLE OFF）と表示が切り換わります。

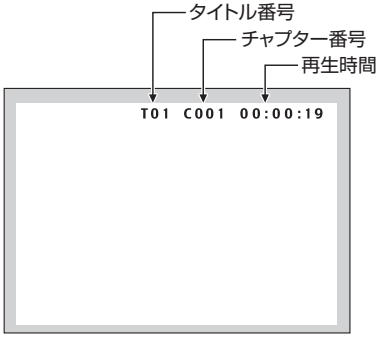


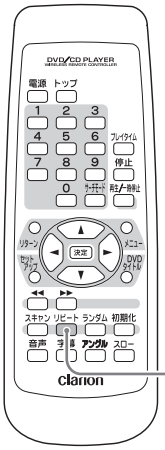
- ディスクによっては表示消し（SUBTITLE OFF）にしても字幕が消えない場合があります。
- 字幕ボタンを押すと、表示消し（SUBTITLE OFF）が解除されます。

再生状態を表示させる

1 再生中に、プレイタイムボタンを押す

→押すたびに再生状態の表示（ON）と表示消し（OFF）が切り換わります。





リピート再生をする

チャプターやタイトルのリピート再生をします。

- DVD VR モードの場合、タイトルのリピートのみ再生することができます。

1 リピートボタンを押す

リモコン

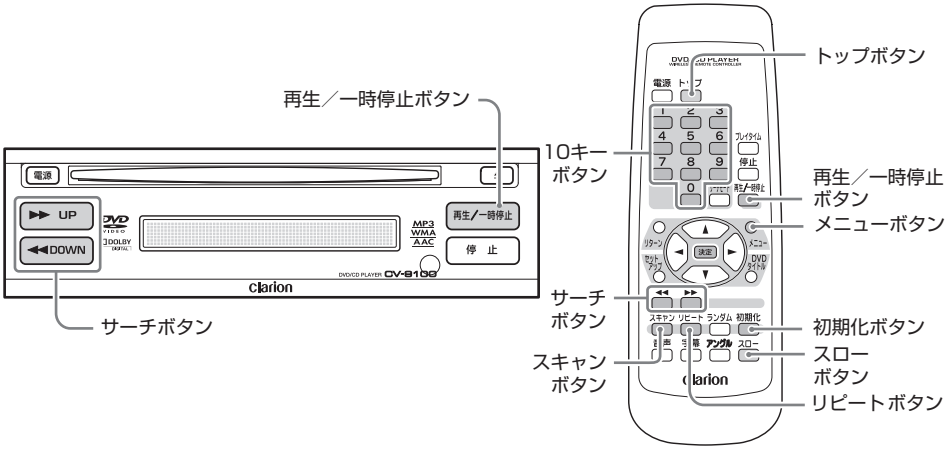
リピート

→リピートボタンを短く押すとチャプターリピート再生を行います。
→チャプターリピート再生のとき、もう一度、リピートボタンを押すとタイトルリピート再生を行います。

- **チャプターリピート**
  1 つのチャプターをくり返し再生します
- **タイトルリピート**
  タイトルの中の全てのチャプターをくり返し再生します

■リピート再生を解除するには…
もう一度、リピートボタンを押します。

ビデオ CD を見る



ビデオ CDメニューを選ぶ

• PBC が ON の場合、ビデオ CD メニューを選ぶことができます。

1 メニューボタンを押す

リモコン

メニュー

→ビデオ CD メニュー画面が表示されます。

2 リモコンの 10 キーボタンで項目を選ぶ

リモコン

0 ～ 9

• ディスクによっては 10 キーボタンでは項目が選べない場合があります。

再生操作(PBC) を ON/OFFさせる

PBC（Play Back Control）機能について…

PBC 機能があるビデオ CD では、PBC を ON/OFF させることができます。

※初期設定は、「**OFF**」です。

1 初期化ボタンを押す

リモコン

初期化

→押すたびに ON/OFF に切り換わります。

• PBC の ON/OFF ごとに、ディスクの先頭からの再生となります。

再生を一時停止する

1 再生／一時停止ボタンを押す

本 体	リモコン
再生／一時停止	再生／一時停止

→再生が一時停止します。

元に戻す場合は、もう一度、再生／一時停止ボタンを押してください。

→止めた位置から再生が始まります。

スロー再生をする

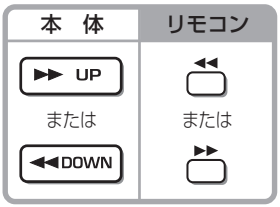
1 リモコンのスローボタンを押し続ける。または一時停止中に [▶▶] ボタンを押し続ける。

→ボタンを押している間、1/2 倍速でスロー再生します。

- 戻す方向では、スロー再生できません。また、スロー再生中は、音声はでません。

早送り/早戻しする

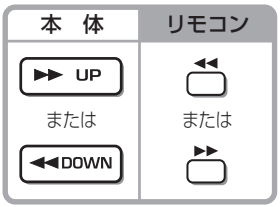
1 サーチボタンを押し続ける（2秒以上）



→サーチボタンを押し続けると、最初は 4 倍速、3 秒後に 16 倍速になり、ボタンを離すと通常再生になります。

トラックを選ぶ

1 サーチボタンを押す



→押した回数だけトラックがスキップして、再生が始まります。

- [▶▶] ボタンを押すと、1 つ先のトラックの頭から再生します。
- PBC OFFのとき、[◀◀] ボタンを押すと、現在のトラックの頭から再生します。約 2 秒以内にもう一度このボタンを押すと、1 つ前のトラックの頭から再生します。
- PBC ON のとき、[◀◀] ボタンを押すと、1 つ前のトラックの頭から再生します。

最初のトラックから見る

- PBC OFF の場合に操作できます。

1 トップボタンを押す

→最初のトラック（No.1）から再生が始まります。

スキャン再生をする

- PBC OFF の場合に操作できます。
  全ての曲の最初の 10 秒間をスキャン再生します。

1 スキャンボタンを押す

→再生している曲の次の曲からスキャン再生します。

■スキャン再生を解除するには…
もう一度、スキャンボタンを押します。

ビデオ CD を見る

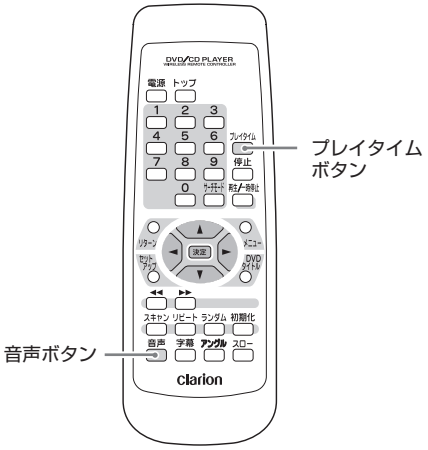
リピート再生をする

• PBC OFF の場合に操作できます。
1 曲やディスクのリピート再生をします。

1 リピートボタンを押す

→リピートボタンを押すと 1 曲リピート再生を行います。
→ 1 曲リピート再生とき、もう一度、リピートボタンを押すとディスクリピート再生を行います。
・1 曲リピート
1 つの曲をくり返し再生します
・ディスクリピート
ディスクの中の全ての曲をくり返し再生します

■リピート再生を解除するには…
もう一度、リピートボタンを押します。



音声を切り換える

音声の出力方式を切り換えることができます。

1 音声ボタンを押す

リモコン

音声

→押すたびに次のように切り換わります。

LR
↓
LL [Left]
↓
RR [Right]

再生状態を表示させる

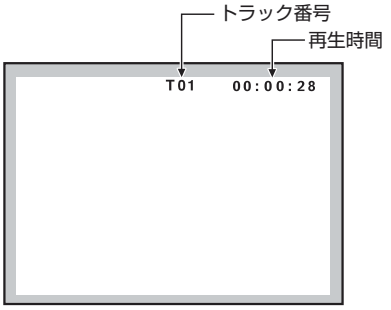
• PBC OFF の場合に操作できます。

1 プレイタイムボタンを押す

リモコン

プレイタイム

→押すたびに表示(ON)と非表示(OFF)に切り換わります。



CD/MP3/WMA/AAC を聴く

MP3/WMA/AACについて

● MP3 とは

MPEG 規格のオーディオ・レイヤー 3(MPEG audio layer3) に分類される音声圧縮方式で、パソコンユーザーの間で同方式は標準フォーマットとして浸透しています。

オリジナルの音声データを約 1/10 のデータ量にまで圧縮でき、さらに高音質なのが特長です。1 枚の CD-R/RW ディスクに、CD 約 10 枚分に相当する音楽を収録することで、ディスク交換不要の長時間再生が可能です。

● WMA とは

- 「Windows Media Audio」の略で、マイクロソフトが開発したオーディオファイルのことです。

● AAC とは

- 「Advanced Audio Cording」の略で、映像圧縮規格 (MPEG-2、MPEG-4) で使われる音声圧縮方式です。

● DRM(著作権保護) の解除方法について

WMA の DRM（著作権保護）が ON のままのファイルを再生した場合は、音声が出力されません。以下の方法で解除してファイルを作成してください。

- Windows Media Player 10/11 ご利用時は、「ツール」「オプション」「音楽の取り込み」のタブで、「取り込みの設定」の中の「取り込んだ音楽を保護する」のチェックボックスをはずして、再度ファイルを作成してください。

  ※作成した WMA ファイルにおいては、個人の責任において実施してください。

●ファイル作成時のご注意

再生可能なサンプリングレート、ビットレートについては「仕様」(37ページ)をご覧ください。

ファイル拡張子

- ファイル拡張子には、必ず半角文字で拡張子「.MP3」「.WMA」「.M4A」「.mp3」「.wma」「.m4a」を付けてください。それ以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合には、再生できません。

論理フォーマット (ファイルシステム)

- MP3/WMA/AAC ファイルを CD-R/RW に記録する場合、ライティングソフトのフォーマット設定は「ISO9660 (レベル 1 , 2)、Joliet、Romeo、Apple ISO」を選択してください。他のフォーマットで記録した場合には正常に再生しない場合があります。
- 同一フォルダ内に、同じファイル名を付けないでください。

TAG 表示について

- MP3/WMA/AAC 再生ではフォルダ名、ファイル名、TAG をタイトルとして表示することができます。表示できる文字は半角英数 / 記号で、それ以外の文字を入力した名称は、正しく表示しません。
- TAG のない MP3/WMA/AAC ファイルは「NO TITLE」が表示されます。
- MP3 の場合は、ID3-TAG V2.4/2.3/2.2/1.1/1.0 に対応しています。TAG 表示は、V2.4/2.3/2.2 を優先します。
- WMA の場合、アルバム TAG は、拡張ヘッダーに書き込まれた情報を表示します。

フォルダ階層

- フォルダが 8 階層を超えたディスクについては、再生できません。

フォルダ数 / ファイル数

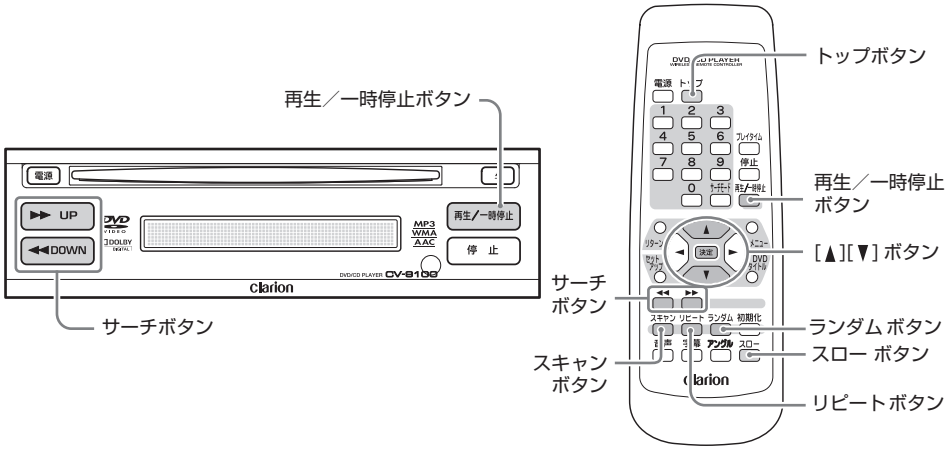
- MP3/WMA/AAC（ディスク）

  フォルダ数：最大 255 フォルダ（1 フォルダあたり最大 255 ファイル。但し、255 ファイルの場合、2 フォルダまで）

  ファイル数：最大 512 ファイル

■ディスクの再生について

- ディスクを入れると、タイトル表示部に「FILE READ」を表示して、ディスク内のすべてのフォルダをチェックしたのち、再生がはじまります。チェックをしている間は音が出ません。読み込めないフォルダなど、作成したディスクによっては、チェックする時間がかかる場合があります。
- WMA の DRM（著作権保護）が ON のままのファイルを再生した場合は、音声が出力されません。5 秒間再生したのちに、次の曲が再生されます。
- 拡張子「.MP3」「.WMA」「.M4A」「.mp3」「.wma」「.m4a」を付けて MP3/WMA/AAC データ以外のファイルを再生した場合は、音声が出力されません。5 秒間再生したのちに、次の曲が再生されます。
- 曲の再生はディスクに記録した順番に行われます (パソコン上で表示される順番通りに再生されるとは限りません)。
- 記録時のエンコーダーソフトによっては、若干ノイズが発生する場合があります。
- 読み込めないファイルは、そのファイルは飛ばして、次ファイルを再生します。



ディスクを再生する

ディスク挿入後、自動的に演奏を開始します。停止状態から再生するには再生／一時停止ボタンを押す。

本　体	リモコン
再生／一時停止	再生/一時停止

一時停止する

1 演奏中に再生／一時停止ボタンを押す

本　体	リモコン
再生／一時停止	再生/一時停止

→演奏を一時停止します。

■続けて演奏を聴きたいときは…

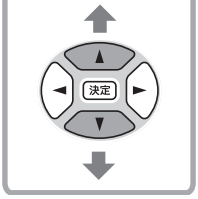
もう一度、再生 / 一時停止ボタンを押す。
→止めた位置から演奏が始まります。

フォルダを選ぶ

MP3/WMA/AAC ディスク再生時、MP3/WMA/AAC ファイルのあるフォルダを選択します。

1 [▲] ボタンまたは [▼] ボタンを押す

リモコン



→ [▼] ボタンを押したときは、前のフォルダに、
[▲] ボタンを押したときは、次のフォルダに移ります。

最初の曲から聴く（トップ機能）

トップ機能について…

演奏しているディスクの最初の曲から演奏を始めます。

1 トップボタンを押す

リモコン
トップ

→最初の曲（トラック No.1）から演奏が始まります。

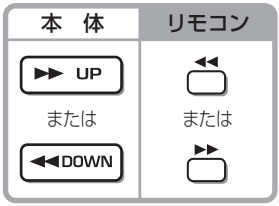
- MP3/WMA/AAC ディスクのときは、フォルダの最初の曲から再生が始まります。

CD/MP3/WMA/AAC を聴く

曲を選ぶ

1 次の曲を聴くときは、サーチボタンの [▶▶] を押す

前の曲を聴くときは、サーチボタンの [◀◀] を 2 回押す



→ [▶▶] ボタンを押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

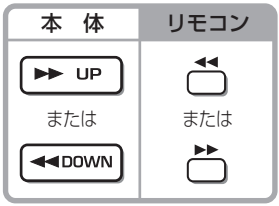
→ [◀◀] ボタンを押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときに [◀◀] ボタンを 2 回押すと、2 曲前の曲へ戻ることがあります。2 秒以内に再び押した場合、今演奏中の曲の最初から演奏する場合があります。

早送り/早戻しする

1 早送りするときは、サーチボタンの [▶▶] を押し続ける

早戻しするときは、サーチボタンの [◀◀] を押し続ける



→ボタンを押すと、演奏のスピードが最初は 4 倍速になり、3 秒後には 8 倍速になります。ボタンを離すと通常の演奏に戻ります。

- 早送り / 早戻し中は音声は出力されません。

聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について…
ディスクに収録されている全曲を約 10 秒間ずつ演奏します。

1 スキャンボタンを押す

→演奏している曲の次の曲からスキャン演奏をします。

■スキャン演奏を解除するには…
もう一度、スキャンボタンを押してください。

聴きたいフォルダを探す(フォルダスキャン演奏)

フォルダスキャン演奏について…
収録されている全フォルダの最初の曲を約 10 秒間ずつ演奏します。

1 スキャンボタンを押し続ける(約 1 秒間)

→演奏している曲の次のフォルダからスキャン演奏をします。

■フォルダスキャン演奏を解除するには…
もう一度、スキャンボタンを押してください。

1 曲を繰り返し聴く（リピート演奏）

リピート演奏について…
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

1 リピートボタンを押す

リモコン

リピート

■リピート演奏を解除するには…
もう一度、リピートボタンを押してください。

フォルダ内の曲を繰り返し聴く（フォルダリピート演奏）

フォルダリピート演奏について…
再生中のフォルダ内の曲を繰り返し演奏します。

1 リピートボタンを押し続ける（約 1 秒間）

リモコン

リピート

→フォルダリピート演奏をします。

■フォルダリピート演奏を解除するには…
もう一度、リピートボタンを押してください。

CD/MP3/WMA/AAC を聴く

ランダムに演奏を聴く（ランダム演奏）

ランダム演奏について…
ディスクに収録されている曲を順不同に演奏します。

1 ランダムボタンを押す

→ランダム演奏をします。

■ランダム演奏を解除するには…
もう一度、ランダムボタンを押してください。

全フォルダの曲をランダムに聴く（フォルダランダム演奏）

フォルダランダム演奏について…
収録されている全てのフォルダの曲を順不同に演奏します。

1 ランダムボタンを押し続ける（約 1 秒間）

→フォルダランダム演奏をします。

■フォルダランダム演奏を解除するには…
もう一度、ランダムボタンを押してください。

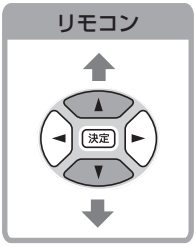
オーディオの感度を設定する

オーディオの感度を設定する

• 初期設定は「SENSE MID」です。

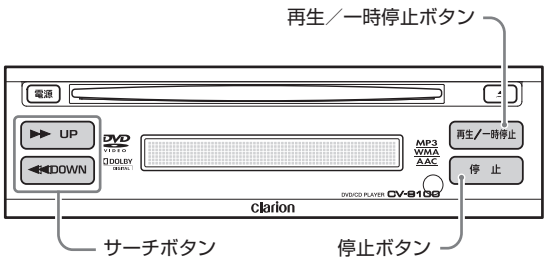
1 リモコンのセットアップボタンを押す

2 [▲] ボタンまたは [▼] ボタンを押して、
オーディオの感度を設定する。



SENSE LOW
↓
SENSE MID
↓
SENSE HIGH

ディスプレイ照明を設定する



ディスプレイ減光設定をする

車のイルミネーションに連動させてディスプレイの照明を減光させることが出来ます。

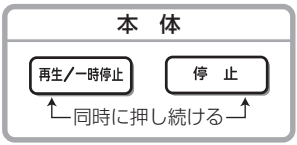
• 初期設定は「OFF」です。

1 本体の再生／一時停止、停止ボタンを同時に押し続けます。

2 サーチボタンの [▶▶] で ON、サーチボタンの [◀◀] で OFF に変わります。

ILLUMI OFF
↓
ILLUMI ON

3 本体の再生／一時停止、停止ボタンを同時に押し続けると、元の表示に戻ります。



ディスプレイのコントラストを調整する

ディスプレイのコントラストを本機の取付角度に合わせて調整することが出来ます。
• 初期設定は「8」です。

1 本体の再生／一時停止、停止ボタンを同時に押し続けます。

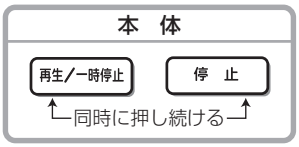
2 再生／一時停止ボタンにて「***CONTRAST***」を選びます。

ILLUMI OFF
↓
CONTRAST 8

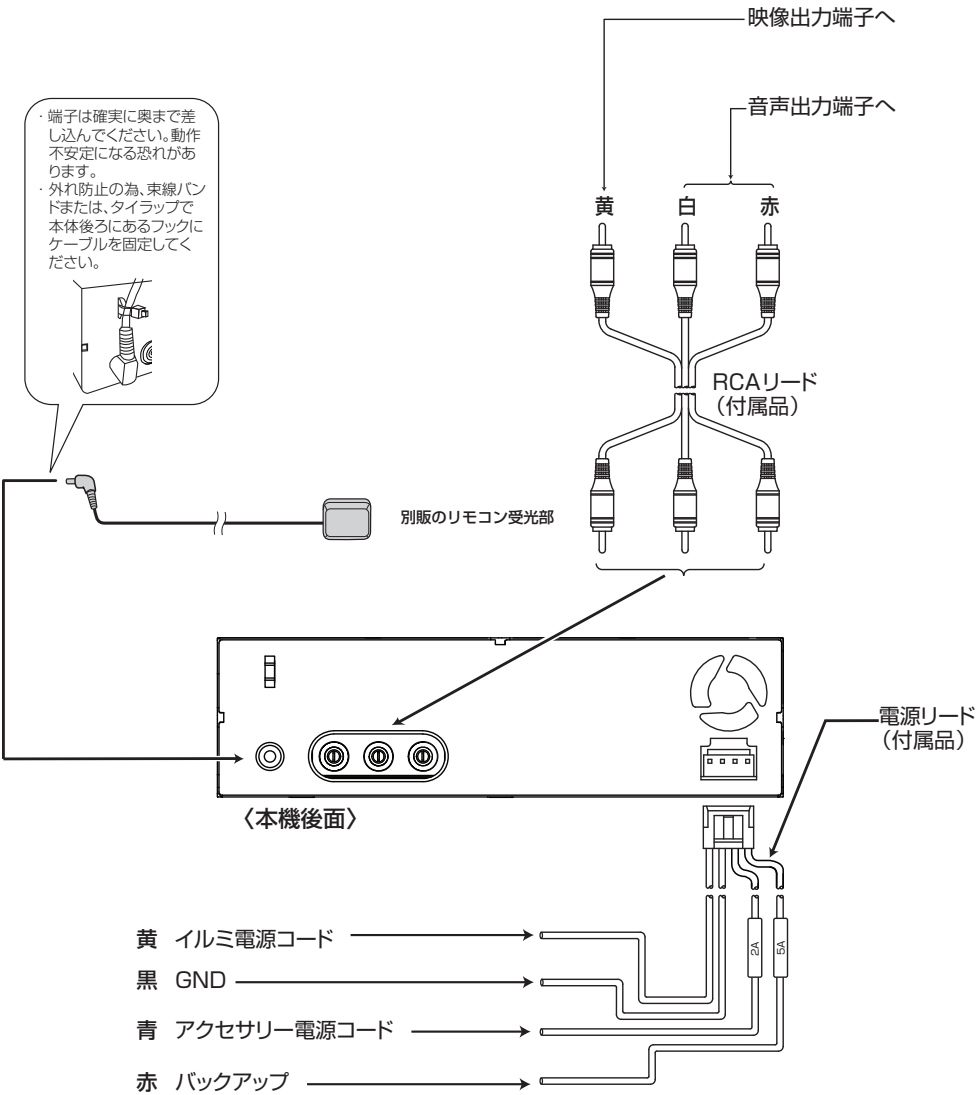
UP、DOWNボタンでコントラストの調整をします

3 サーチボタンにてコントラストを調整します。コントラスト調整範囲は「1～ 16」の範囲です。ディスプレイを見ながら調整してください。

4 本体の再生／一時停止、停止ボタンを同時に押し続けると、元の表示に戻ります。



結線方法


映像出力端子へ
音声出力端子へ
黄
白
赤
RCAリード
（付属品）
・端子は確実に奥まで差し込んでください。動作不安定になる恐れがあります。
・外れ防止の為、束線バンドまたは、タイラップで本体後ろにあるフックにケーブルを固定してください。
別販のリモコン受光部
電源リード
（付属品）
〈本機後面〉
2A
5A
黄 イルミ電源コード
黒 GND
青 アクセサリー電源コード
赤 バックアップ

故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

現　象	原　因	処　置
電源が入らない （音が出ない）	ヒューズが切れている	入っていたのと同じ容量のヒューズと交換してください。 再度切れる場合は、お買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
	配線が不完全	お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
音や映像がでない	ディスクを裏表逆に入れている	ディスクの印刷面を上にして入れてください。
	ディスクにMP3/WMA/AACファイルがない	ディスクにMP3/WMA/AACファイルを正しく書き込んでください。
	ファイルがMP3/WMA/AACファイルではない	正しくエンコードされたMP3/WMA/AACファイルをご使用ください。
音飛びする ノイズなどが入る	ディスクが汚れている	ディスクを柔らかい布でふいてください。
	ディスクに大きい傷やソリがある	ディスクを無傷なものに交換してください。
	内部のレンズが汚れている。	付属のレンズクリーナーをご使用ください。
	MP3/WMA/AACファイルが正しくエンコードされていない	正しくエンコードされたMP3/WMA/AACファイルをご使用ください。
電源を入れた直後音質が悪い	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴が付くことがあります。	電源を入れた状態にして1時間乾燥させてください。
ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「**エラー表示について**」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。
障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

エラー内容	原　因	対処方法
MECHA ERROR	DVD メカニズムの故障と思われます	お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
FOCUS ERROR	ディスクに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないディスクと交換してください。
	ピックアップ部に不具合があり、演奏できないときの表示	お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	内部のレンズが汚れている。	付属のレンズクリーナーをご使用ください。
DISC ERROR	ディスクを裏返しに入れ、演奏できないときの表示	ディスクをイジェクトし、正しく入れ直してください。
	ブランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されているディスクと交換してください。
REGION ERROR	ディスクのリージョンコードが合っていないときの表示	正しいリージョンのディスクを使用してください。
	ディスクが汚れている	ディスクを柔らかい布で拭いてください。

上記以外のエラーが表示されたときは、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

仕　様

■ DVD プレーヤー部

使用可能ディスク　：DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD
周波数特性　：20Hz ～ 44kHz（DVD LPCM96k）
20Hz ～ 20kHz（CD）
SN 比　：70dB（1kHz）IHF-A 以上
高調波ひずみ率　：1%以下

■共通部

電源電圧　：DC 12V/24V
接地方式　：マイナス接地
消費電流　：3.0A
ヒューズ定格　：5A/2A
外形寸法　本体部　：178（W）× 50（H）× 183.4（D）mm
リモコン部：54（W）× 155（H）× 27（D）mm
質量　本体部　：1.44kg
リモコン部：100g（電池含む）

■ MP3/WMA/AAC 部

セクタ構造：
CD-ROM モード 1、モード 2- フォーム 1（自動判別）
論理フォーマット：
ISO9660 レベル 1,2/Joliet/Romeo/Apple ISO
フォルダ構造：8 階層
フォルダ数：**最大 255 フォルダ**（1 フォルダあたり最大 255 ファイル）
ファイル数：**最大 999 ファイル**
ファイル名：64byte
（1byte 文字で 64 文字）
フォルダ名：最大 64byte
（1byte 文字で 64 文字）

(MP3)
MP3 デコード：
MPEG-1、オーディオレイヤー 3 準拠
サンプリングレート (kHz)：
MPEG-1　：32、44.1、48
MPEG-2　：16、22.05、24
MPEG-2.5　：8、11.025、12
ビットレート (kbps/VBR)：
MPEG-1　：32 ～ 320
MPEG-2　：8 ～ 160
MPEG-2.5　：8 ～ 160

(WMA)
サンプリングレート (kHz)：22.05 ～ 44.1
ビットレート (kbps/VBR)：48 ～ 192

(AAC)
サンプリングレート (kHz)　：44.1、48
ビットレート (kbps/VBR)　：16 ～ 320

■付属品

- 取扱説明書 ……1 部
- 保証書 ……1 部
- 電源コード ……1 本
- リモコン(RCA-255) ……1 個
- 電池(単 3形) ……2 本
- RCA ピンコード ……1 本

＊これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

アフターサービスについて

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より 1 年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後 6 年保有しています。

MEMO

クラリオン株式会社
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ　**http://www.clarion.com**

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル　**0120-112-140**
（土・日・祝・祭日を除く　9:30～12:00、13:00～17:00）

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

＊お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

280-8972-00
CV-9100A
Printed in China　2011/4